

栗山高校 2 年生「栗山と福祉」

認知症の理解

栗山町立北海道介護福祉学校

専任教員 鈴木 敦子

「認知症って何？」

～ もし、身近な人の言動が気になったら～



<質問>

「物忘れ」ってどういうこと？



▶ 昨日の晩ご飯何食べた？

▶ 冷蔵庫を開けて

「あれ？ 何取りに来たんだっけ？」

▶ 出掛ける時に

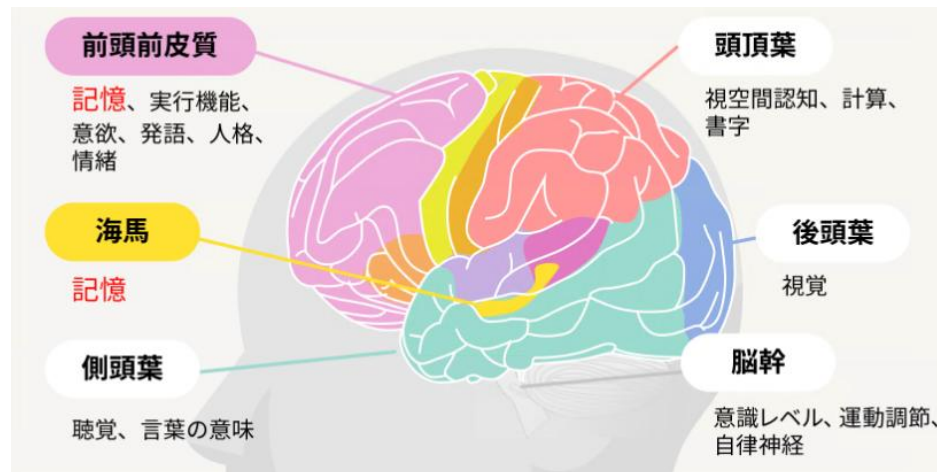
「あれ？ 財布どこに置いたっけ？」

身近な人の変化に気づく～考えてみよう～

- ▶ おじいちゃん・おばあちゃんの顔、思い浮かびますか？
- ▶ 「今日は何曜日？」 「今、何時だい？」
「この道、どこに行くんだっけ？」
と同じことを何度も聞かれたら、どうしますか？

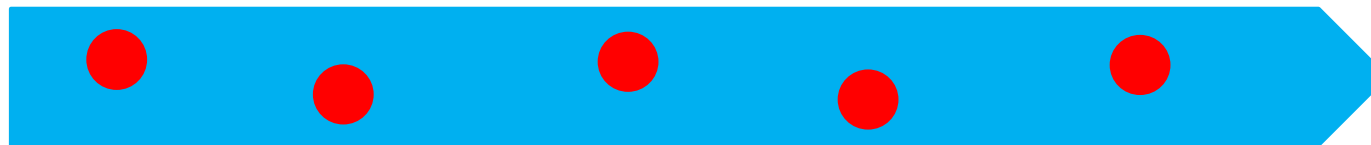
認知症とは？

- ・ 脳の病気や障がいにより**認知機能が低下**する状態。
- ・ **日常生活に支障**が出る。（困りごとが増える）
- ・ 私たちの「**もの忘れ**」とは違う。



体験の流れ・記憶の帯 ～食事を例に～

健康な老化



認知症の場合

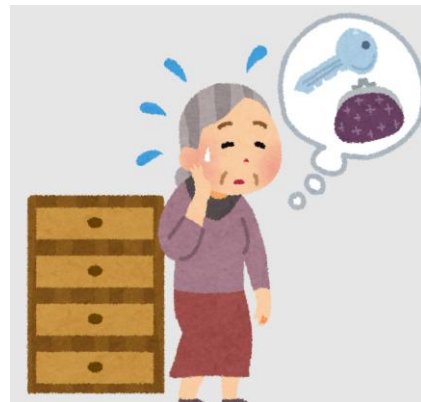


記憶がない(海馬に記憶されていない)
だから、思い出せない→食事してない、もらってない

主な症状①

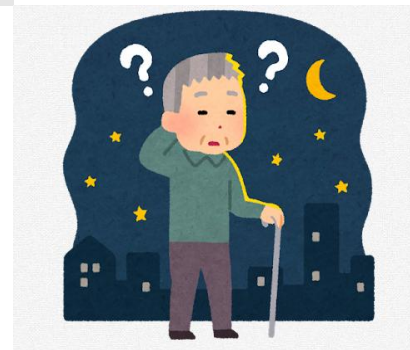
▶ 記憶障害

- ・ 同じことを何度も聞く
- ・ 探し物が増える



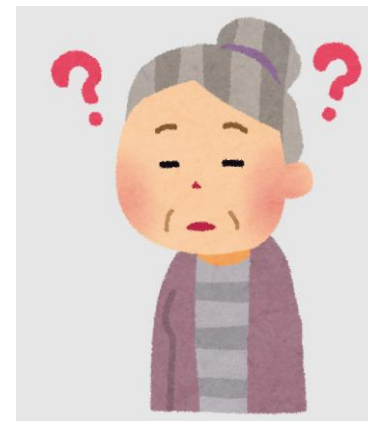
▶ 見当識障害

- ・ 今がいつかわからない
- ・ 道に迷う



主な症状②

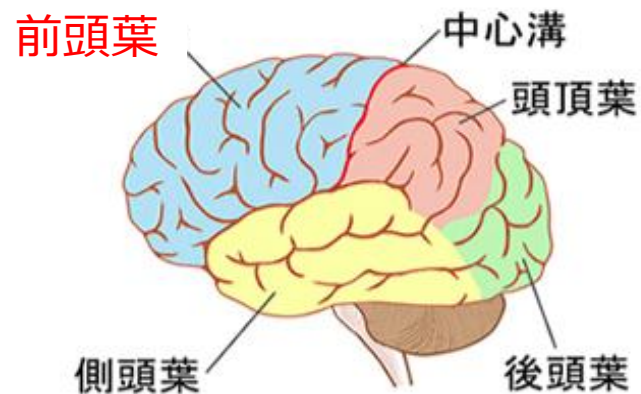
- ▶ 「理解力」や「判断力」の低下
 - ・ 話の内容が分からない



- ▶ 実行（遂行）機能障害
 - ・ 手順・段取りができない（料理や着替え）
- ➡ 「やる気がない」のではない

「脳の働きと症状の関係」

- ▶ 海馬→記憶
- ▶ 前頭葉→判断・感情
- ➡ ダメージを受ける場所で症状が変わる



「もし家族が認知症になったら？」

- ▶ どんな言葉をかける？
- ▶ どんな気持ちになる？



- ▶ 自分だったらどうされたい？
(どう接してほしい？)



認知症の人との関わり方

- ▶ 「否定しない」 ・ 「怒らない」
- ▶ 「感謝」と「共感」を伝える指示より
「一緒に行動」



まとめ

- ▶ 正しく知ることが第一歩
- ▶ 「こわい」から「理解できる人」へ
- ▶ 認知症の人のも誰かの大切な存在



次回予告

- ▶ 認知症サポーター養成講座！
- ▶ 認知症VR体験！
- ▶ 徘徊模擬訓練

「見て」「感じて」「体験してみよう」

ご清聴ありがとうございました。

